



邑智病院だより

2008/1
第1号

発行／邑智郡公立病院組合

皆様に愛され、信頼される病院を目指します



今回の紙面

- 院長新年あいさつ ● 邑智病院ホームページリニューアル
- 医師紹介 ● 院外処方への移行について
- 平成19年4月からの運営状況について

院長新年あひさつ



院長 石原 晋
(いしはら しん)

あけまして
おめでとうござります。

医療・福祉に冷たく、中山間地域の暮らしを省みないこの何年かのこの国の舵取りの結果、邑智病院の経営状況も一昨年あたりから下降傾向を示すようになってきました。このような中、病院長をお引き受けしたのですが、実は内心は不安でいっぱいでした。あれから十ヶ月、厳しすぎる社会情勢は相変わらずですが、経営状態はなんとか好転してきました。この病院は絶対につぶれてはなりません。邑智郡に暮らす皆さんの安心の一翼を担う、不可欠の社会基盤のひとつだと思っております。病院がつぶれないための条件は、健全な経営のもとで、地域に必要とさ

れる医療を良質な形で提供することです。どうすればこの難問に答えることができるのでしょうか。私たち病院職員は一丸となってそのことを考え、目指すべき方向を模索し、それを実践に移した十ヶ月だったと思います。

その方向とは、職員ひとりひとりが、この邑智病院において、自らの、そしてお互いの、やりがい、生きがいを尊重し実現するということです。その方向を追求すれば自ずと、良質な医療、健全な経営、そして郡民の皆様の信頼、それらが付いてくるということ合言葉をしました。この合言葉に確信があったわけではありません。ただ、それが「王道」であり、目指すべき道は「王道」にしかないと感じただけです。妙手や奇策に惑わされることなく、今年も職員一同、「邑智郡民に愛され信頼される病院」という共通の目標に向かって王道を進みたいと思っております。皆様のご支援、ご指導を伏してお願ひ申し上げます。

公立邑智病院のホームページが新しくなりました。

公立邑智病院では、地域住民の方にもっと邑智病院を知っていただくこと、昨年十一月に公式ホームページを刷新しました。

新ホームページでは、医師に親しみをもっていただくため、各診療科の案内を担当医の顔写真付きで紹介したり、いままでわかりにくかった外来担当表や受診案内、入院案内をわかりやすく表示しました。また、病院で働くスタッフの声を聞いていただくこと、院内ブログも開設しました。その他、診療実績をはじめ経営状況等も広く公開しておりますので、是非みなさんご覧ください。

新しくなった邑智病院ホームページの表紙



病院ホームページアドレスは
<http://ohchihospital.jp/>

公立邑智病院が地域を支えます！

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。



一言コメント

昨年中は何かとお世話になりありがとうございました。皆様に愛され、信頼される病院を目指し本年も力いっぱいがんばりますので、ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

役 職：院長
氏 名：石原 晋 (いしはらしん)
出身大学：広島大学医学部
診 療 科：麻酔科

資 格 等：日本集中治療医学会専門医
日本救急医学会認定医
日本麻酔学会認定指導医

◎ 小 児 科



役 職：副院長
氏 名：藤脇 建久 (ふじわきたけひさ)
出身大学：島根大学医学部
診療分野：小児科

一言コメント

すばらしい景色や食べ物と人情豊かなこの土地で仕事ができることをうれしく思います。今年もよろしくお願いいたします。

◎ 外 科



役 職：医長
氏 名：佐藤 尚喜 (さとうなおき)
出身大学：鳥取大学医学部
診療分野：外科

一言コメント

邑智病院に赴任して3ヶ月がたちました。まだまだ地域になじむまでに至っていませんが、今年もがんばっていききたいと思います。

◎ 内 科



役 職：医長
氏 名：安藤 喜仁 (あんどうよしひと)
出身大学：自治医科大学
診療分野：内科

一言コメント

安全・安心な医療を心がけ、少しでも多くの症例を当院で完結できるよう、がんばります。

◎ 内 科



役 職：医長
氏 名：安藤 典子 (あんどうのりこ)
出身大学：自治医科大学
診療分野：内科

一言コメント

邑智病院の生活にも慣れてきました。眼鏡をはずしていることもあります。今年もよろしくお願いいたします。

◎ 内 科



役 職：医長
氏 名：日高美佐恵 (ひだかみさえ)
出身大学：自治医科大学
診療分野：内科

一言コメント

邑南町へ赴任して2年目の新年を迎えました。今年もよろしくお願いいたします。

◎ 内 科



役 職：医師
氏 名：山之内智志 (やまのうちさとし)
出身大学：自治医科大学
診療分野：内科

一言コメント

新年を迎え、気分も新たにがんばりたいと思います。

◎ 泌尿器科



役 職：医長
氏 名：森田 祐司 (もりたゆうじ)
出身大学：島根大学医学部
診療分野：泌尿器科、透析

一言コメント

邑智での生活もだいぶ慣れてきました。今年も初心を忘れず、がんばりますのでよろしくお願いいたします。

◎ 歯 科



役 職：医長
氏 名：石岡 康希 (いしおかやすき)
出身大学：広島大学歯学部
診療分野：歯科・口腔外科

一言コメント

今年も皆様のお身体、お口の中の健康を心から願っております。本年もよろしくお願いいたします。

● 診療体制は次のとおりです。

内科、外科、泌尿器科、小児科、歯科（常勤医師）	麻酔科（ペインクリニック）⇒ 毎週火曜日、木曜日
⇒ 毎週月曜日～金曜日	整形外科（非常勤医師）⇒ 毎週水曜日と第1・3・5金曜日
透 析（常勤医師）⇒ 毎週月曜日～土曜日	産婦人科（非常勤医師）⇒ 毎週木曜日（午前9時～午後12時）
内 科（糖尿病外来）⇒ 毎週水曜日、金曜日	精 神 科（非常勤医師）⇒ 毎週金曜日（午後1時～午後5時）

邑智病院は、平成20年4月1日(火)から 院外処方せんを発行します。

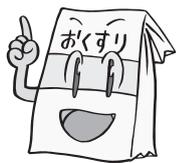
院外処方とは？

Q&A



Q1 「院外処方」とはどのようなものですか？

A1 従来、患者さんのお薬は、病院内の薬局でお渡ししておりましたが、今後は当院で発行する「院外処方せん」を院外の薬局に持参し、調剤してもらいお薬を受け取るようになります。厚生労働省の指導のもとに行われている『院外処方(=医薬分業)』という方式です。



Q3 街の薬局で受け取る薬は、院内で受け取る薬と同じですか？

A3 同じです。街の薬局では、当院が発行した患者さんの「院外処方せん」をもとに調剤しますので、当院と同じお薬を受け取るようになります。



Q5 お薬だけほしい場合は、病院に行かなくても街の薬局で調剤できますか？

A5 それはできません。街の薬局では医師の診断の結果、病状に応じて出された「院外処方せん」にもとづき調剤しますので、その都度、当院を受診しなければなりません。



Q2 「くすり屋さん」なら、どこでも「院外処方せん」で調剤できますか？

A2 お薬を扱う店には「薬局」と「薬店」がありますが、「薬局」であればどこでも「院外処方せん」により調剤することができます。「調剤室」があり、薬剤師が必ずいるところが薬局です。また「保険薬局」「保険調剤」「処方せん受付」などの表示があるところは必ず薬局ですので、どこでも調剤できます。

Q4 「院外処方せん」にした場合、どのようなメリットがありますか？

A4 ・街の薬局でお薬を受け取るため、薬を受け取るための待ち時間が短縮されます。
・街の薬局では、患者さんの薬歴簿(薬についてのカルテ)を作成しますので、他の医療機関で受け取られたお薬との重複や相互作用による副作用が防げます。(このことから利用される街の薬局は、特定の「かかりつけ薬局」でお薬をもらえることをおすすめします。)

Q6 近くに薬局がなく、今までどおりに院内で薬を受け取りたいのですが？

A6 平成20年4月1日から全面院外処方となります。当院周辺の薬局等で、薬をお受け取り下さい。

Q7 「院外処方せん」も健康保険が適用されますか？

A7 健康保険が適用されます。ただし、街の薬局では患者さんのお薬の薬歴簿（薬についてのカルテ）を記録したり、より丁寧な服薬指導を行うため、当院でお薬を受け取るよりも自己負担金が少しだけ高くなります。

Q9 「院外処方せん」は代理の者が持っても調剤できますか？

A9 「院外処方せん」があれば、ご本人でなくてもかまいません。患者さんはお宅でお休みになり、ご家族の方などが「院外処方せん」をお持ちになっても、お薬を受け取ることができます。

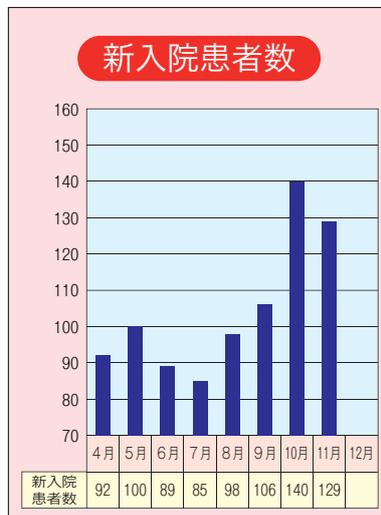
Q8 「院外処方せん」は、いつまでに街の薬局に持っていけばいいのですか？

A8 必ず4日以内（発行日を含む）に街の薬局までお持ちください。5日目以降は無効となり、お薬を受け取ることができなくなります。



平成19年度公立邑智病院の運営状況（4月～現在）

平成19年4月以降の病床利用率、新入院患者数、外来患者数を下記のグラフに示しました。職員一致団結しての努力と地域の皆様のご支援により、いずれも徐々に増加しています。



お問い合わせ先

邑智郡公立病院組合 公立邑智病院総務課

TEL 0855-95-2111

FAX 0855-95-2313

〒696-0193 島根県邑智郡邑南町中野3848-2

ホームページアドレス

<http://ohchihospital.jp/>

病院基本方針

- ① 患者さんを家族と思い、良質で親身な医療を提供します。
- ② 職員同士がお互いのやりがいと誇りを尊重しあう、暖かい職場をつくります。
- ③ 明るく清潔で快適な療養環境の維持向上に努めます。
- ④ 地域に信頼されるよう、健全な経営に努めます。